

平成18年第1回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その1)

請　願　文　書　表

受理番号	受理年月日	件　　名	請願提出者	紹介議員	要　　　旨	付託委員会
100	18. 2. 1	野良猫の不妊手術、助成金に関する請願	川崎区 犬猫救済の輪 ほか3団体、 1,795名	石田 康博 玉井 信重 河野 忠正 井口 真美 前田 紗子	<p>市は、飼い猫の適正飼養を指導することで、捨て猫はいなくなるものと言い続けてきましたが、野良猫は一向に減少せず、市に寄せられる野良猫に関する苦情件数は、毎年1,500件にも及んでいます。</p> <p>市は、野良猫の原因をなくすことはもちろん、今現在、存在する野良猫に対して政策を講じるべきだと思います。動物愛護の観点からも、人間により生み出された不幸な野良猫をなくさなければなりません。それには、野良猫の不妊手術が不可欠です。</p> <p>善意の市民が、現実的に野良猫に不妊手術を施せるようなシステムを急いで作り上げ、バックアップすることが、問題解決への早道です。行政は、市民の立場になって真剣に考えシステムを改善してください。</p>	健康福祉 委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
101	18. 2. 8	安全安心な農・畜産を 川崎市、神奈川県に推進するため遺伝子組み換え作物の栽培規制を要望する請願	宮前区 GMOフリーゾーン運動実行委員会 ほか10,463名	鎌木茂哉 玉井信重 本間悦雄 市古映美 前田絹子	1 市において安全安心な農・畜産の推進策を講じること。 2 県に対して次の2点につき意見書を提出すること。 (1) 農産物の遺伝子組み換え作物の栽培規制を、「県民とともに守り育てる神奈川県都市農業推進条例」の指針に盛り込むこと。 (2) 減農薬、有機栽培の推進策を講じること。	市民委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
102	18. 2. 17	「柿生マンション計画」に関する請願	麻生区在住者 ほか28名	尾 作 均 伊 藤 久 史 花 輪 孝 一 市 古 映 美 佐 藤 喜 美 子 猪 股 美 恵	<p>麻生区上麻生7丁目274ほかにおいて、9階建て65戸のマンション建設が計画されております。この計画地は、おっ越し山・淨慶寺に連なる多摩丘陵の一角で、市の「斜面緑地評価」で「A」(優先的に保全すべき緑地)と判定された雑木林と竹林が生い茂る所です。</p> <p>このマンション計画は、①ここの緑豊かな自然をすべて切り払い、景観を損なうもので、「川崎市緑化指針」に反するものであります。また、②近隣住民に対し、耐震上の不安、プライバシーの侵害、視界の妨げ、雨水排水上の懸念、工事に伴う騒音・振動・災害のおそれなど、多くの被害をもたらすものであります。</p> <p>「かわさき緑の30プラン」の第一の施策に掲げられている斜面緑地の保全方針、さらに「新たな緑地保全方策」から見て、この貴重な緑の破壊を認めることなく、あらゆる手立てを尽くして保全すべきと考えます。このマンション計画を中止させ、当該緑地の全面保存のために、貴議会が市当局を強く指導されることを請願します。</p>	環境委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
103	18. 2. 20	新城地域住民の要望を無視した高層ワンルームマンション建築計画の大変更を求めることに関する請願	中原区在住者 ほか303名	飯塚 正良 志村 勝 市古 映美 前田 紗子 猪股 美恵	<p>昨年秋、中原区新城1丁目サンモール商店街の並びに「(仮称)新城一丁目プロジェクト」建築計画の標識が張り出されました。この高層ワンルームマンション(建築面積約34坪、地上9階、高さ25.8m)が設計通り建てられた場合、平穏に暮らしている市民の生活環境が破壊され、将来にわたり不安と危険にさらされながら生きていかなければなりません。当然資産価値も下がることになるでしょう。</p> <p>問題発生の根源は環境を破壊する高いビルにあるわけですから、計画を白紙撤回して建設を中止することが望ましいが、それが不可能ならば9階を5階に階数を下げる設計変更を要求しました。残念ながら誠意ある回答は得られず今日に至りました。</p> <p>どうかこの事態をご推察いただき、事業主に対して地元住民の要望に配慮するようお願い申し上げます。</p>	まちづくり 委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
104	18. 2. 22	安心して子どもを産み、子育てしやすい街づくりを求める請願	幸区 かわさき子育てing ほか25,193名	潮田智信 西村英二	<p>安心して子どもを産み、子育てしやすい街づくりを求め、次の次項を請願します。</p> <p>1 市として保育や子育てに関する予算を増額するよう国に意見書を上げてください。</p> <p>2 市としてすべての子どもたちが健やかに育つための施策を行い、そのための予算を増やしてください。</p> <p>3 私立幼稚園の保育料への直接補助を増額してください。</p> <p>4 認可保育所を新設し、待機児解消をしてください。</p> <p>5 地域保育所の助成を大幅に増やしてください。</p> <p>6 今ある公立保育所を維持してください。</p> <p>7 留守家庭児童に適応した学童保育を設置してください。</p> <p>8 わくわくプラザでは子どもたちが安全に楽しく過ごせるような環境と、常勤のスタッフ体制にしてください。</p>	総務委員会 (3) 市民委員会 (7,8) 健康福祉委員会 (1,2,4,5,6)

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
122	18. 1. 10	多摩区菅北浦2丁目地内の道路改良に関する陳情	多摩区在住者 ほか134名	<p>多摩区菅北浦2丁目地内の道路は継ぎはぎの舗装が多く、亀裂や段差を生じており、車が通過する度に家が揺れ、大きな振動が起きています。</p> <p>そのため、夜間は安眠できないばかりか、周辺の住宅に思わぬ被害が起きるのではないかと不安です。</p> <p>つきましては、至急、道路改良をお願いいたく、陳情します。</p>	18.2.1 付託前に取り下げ
123	18. 2. 16	医療制度改革関連法案の撤回を国に求める意見書を提出することについての陳情	川崎区 神奈川県保険医協会川崎支部	政府は、平成14年10月に老人患者への定率負担（1割・2割）の導入、平成15年4月に、一般患者のすべてに3割負担を導入しました。わずか数年で、また患者負担を増やす計画です。新たな負担増は、市民の暮らしと健康保持にとって重大な悪影響を及ぼすことは必至です。よって、「医療制度改革関連法案」の撤回を求め、国に対し地方自治法第99条による意見書を提出していただきたい。	健康福祉委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
124	18. 2. 16	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	川崎区 日本労働組合総連合会 神奈川県連合会 川崎 地域連合	<p>平成18年度（2006年度）の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関して、次の事項について、国に対して意見書を提出されますよう陳情いたします。</p> <p>1 神奈川県最低賃金の改定諮問を早期に行い、「同一価値労働同一賃金」の観点に立ち、一般労働者の賃金水準への接近を基本に、その改定を図ること。</p> <p>また、産業別最低賃金の改定については、基幹産業労働者の賃金水準への接近を基本に、その改定を図ること。</p> <p>2 神奈川県の地域最低賃金は、時間額で1時間795円に引き上げること。</p> <p>3 最低賃金の改定に当たっては、地方最低賃金審議会の自主性を尊重するとともに、神奈川県内で最低賃金以下の労働者をなくすために、その趣旨及び内容の周知徹底を図ること。</p>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
125	18. 2. 22	川崎市小田中乳児・小田中保育園の民営化に関する陳情	中原区 川崎市小田中乳児・小田中保育園保護者一同	<p>平成19年度からの川崎市小田中乳児・小田中保育園の民営化は、次の理由により時間的に無理がありますので、民営化計画の延期を陳情いたします。</p> <p>1 ずさんな計画のもとに決定された民営化計画なので延期を求めます。</p> <p>2 保護者からの質問に対し、未解決の質問事項が解消されていないので延期を求めます。</p> <p>3 引き継ぎ期間が不十分なため延期を求めます。</p> <p>4 指定管理公募の仕様書作成・指定管理者選考にプロの保育所職員や学識経験者と保護者が参加するシステムが整っていないので延期を求めます。</p>	健康福祉 委員会

受付番号	受付年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
126	18. 2. 22	高速川崎縦貫道議案 第43号に関する陳情	川崎区 高速川崎縦貫道問題住民連絡協議会	<p>次の次項を陳情します。</p> <p>1 市の財政改革（緊縮財政）を市政の最大の課題としている現在、高速川崎縦貫道建設にかかる財政負担は巨大です。その財政負担をさらに拡大する高速川崎縦貫道Ⅰ期事業に関する議案（議案第43号）をストップさせてください。</p> <p>2 殿町から高速横羽線への接続道路を建設するなどという無駄遣い上乗せ事業はやめさせてください。</p> <p>3 市として、国・道路公団が困難視しているⅡ期現計画を撤回し、それと関連するⅠ期のこれ以上の推進は中止し、抜本的な総合的交通計画の立案に取り組むよう、市議会としても建議していってください。</p>	まちづくり 委員会